

# ギカイだより



GIKAIDAYORI  
contents

3月定例会の概要	2~3
一般質問	4~7
議員研修会	8
委員会レポート	9
審議結果等	10
政務活動費収支報告	11

「春」 坂出高等学校 3年 細川 結衣さん  
去年、大好きな満開の桜の木の下で大好きな妹を撮りました。今年もきれいな桜がみれたらいいなあ。

# 3月定例会の概要

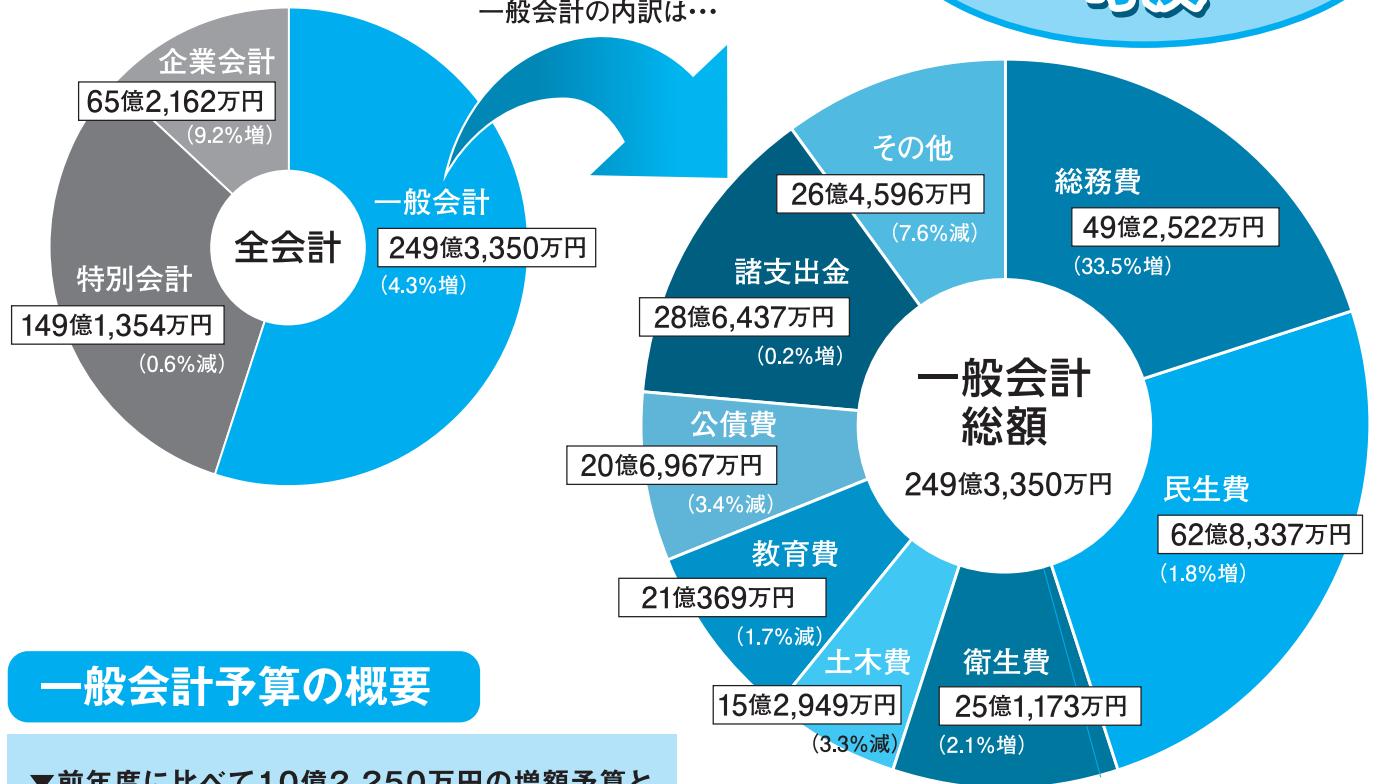
3月定例会では、初日に市長から施政方針が示されるとともに平成31年度一般会計予算など11会計の予算案を初め、条例制定案4件、条例の一部改正案6件、平成31年度補正予算案1件、平成30年度補正予算案7件、専決処分の承認1件の計30件が提案され、各常任委員会での審査を経て（一部委員会への付託を省略）いずれも原案のとおり可決しました。

また、最終日には人事案件1件が追加提案され、原案のとおり可決しました。

（議案の審議結果は10ページをご覧ください。）

## 平成31年度 一般会計・特別会計・企業会計予算

総額  
**463億6,866万円を  
可決**



## 一般会計予算の概要

- ▼前年度に比べて10億2,250万円の増額予算となっています。
- ▼歳入では、地方交付税は增收が見込めるものの、法人市民税やたばこ税をはじめとする市税において、前年度に比べて8,330万円の減収が見込まれます。
- ▼歳出では、退職手当の減に伴う人件費や公共土木災害復旧費の減額が見込まれる一方で、港湾地震津波対策事業（県委託）や国民健康保険特別会計への繰出金の増額などが見込まれています。さらには、大規模災害発生時に防災性能を有し、市民が安心して利用できるよう、新庁舎の完成に向けた建設事業に積極的な予算投入がなされました。
- ▼人口増対策、特別会計等への財政支援など、その結果生じた財源不足約7億4,000万円については、財政調整基金からの繰入金により対応しました。

## 用語解説

### 一般会計

福祉や教育など市民のために広く使われる会計のこと

### 特別会計

一般会計とは別に国民健康保険事業や下水道事業など、特定の目的のために使われる会計のこと

### 企業会計

病院事業のように利用者が負担する経費（診察料）によって運営される会計のこと

### 財政調整基金

年度間の財源の不均衡を調整するために積み立てる基金、市の貯金のようなもの



# 主な議案を Pick UP

## 中学1年生を対象に 生活習慣病予防健診 を実施します。

### 一般会計予算

小児生活習慣病予防健診後の実態を把握するとともに、将来にわたって質の高い健康を維持していくための対策を推進するため、小学4年生に加え、新たに中学1年生を対象とした生活習慣病予防健診における血液検査を実施します。

早い時期から、よい生活習慣を身につけることが大切であり、将来における生活習慣病の予防にもつながります。

### 生活習慣病とは

食事や運動不足、ストレスなどの生活習慣の積み重ねが発症や進行の要因として起こる病気の総称（心臓病、糖尿病、高血圧症など）

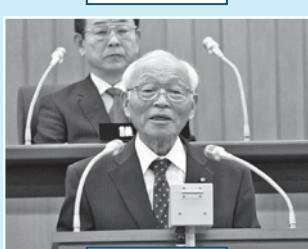
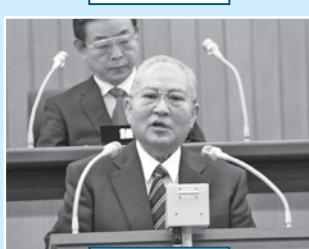


## 勇退議員 セレモニー

定例会閉会後に、今期限りで勇退を表明していた議員4名の勇退セレモニーが開かれました。皆さまには、市勢の発展と市民福祉の向上のために、長きにわたって大変ご活躍いただきました。本当にお疲れ様でした。

### 勇退議員

出田泰三議員	通算2期 8年
山条忠文議員	通算7期27年11ヵ月
松成国宏議員	通算8期32年
東山光徳議員	通算9期36年





# Q&A一般質問

一般質問は市政全般にわたり、市長その他執行機関に対し、事務の執行状況や将来への方針等について、所信を質したり、報告や説明を求めるために行うものです。

3月定例会でのみ所属3人以上の会派が代表質問（時間50分）を行うことができます。今定例会では2会派が代表質問を行い、4名の議員が個人質問（時間30分）を行いました。

※質問の要旨を質問順に掲載しています。（代表質問は4～5ページ、個人質問は6～7ページに掲載しています）

## 代表質問

**大藤 匡文 議員  
市民グループ未来の会**



**公共施設の維持管理に関する  
具体的な事業計画の策定を**

**Q** 厳しい財政状況の中で既存の公共施設の適切な維持管理を行っていくため、統廃合も見据えた具体的な事業計画が必要では。

**A** 公共施設等総合管理計画に基づいた個別の施設計画については、公営住宅と橋梁はすでに策定済みであり、下水道は現在策定中です。また、学校施設については、平成31年度から2年間で策定することにしています。

少子高齢化と人口減少の進行に伴い、本市の財政運営がますます厳しさを増していく中で、経済が右肩上がりの時代に整備した多くの公共施設が、今後、更新や大規模改修の時期を迎えることとなり、将来的財政負担を考えると現状の規模のまま維持していくことが困難な状況です。

さらなる公共施設の総合的かつ計画的な管理を進めていくには、実効性を持つて推進していくための具現化につながる実行計画の必要性も認識しています。

（市長）

質問の主な項目

- ・市長の政治姿勢について
- ・人権・同和行政の推進について
- ・安全・安心対策について
- ・中小企業の振興についてなど

（総務部長）

**同乗カードの割引料金の適用を往路と復路の両方へ**

**Q** 濑戸大橋の島民用通行カードのうち、同乗カードについては、島外に居住する親族等が島民を迎える際に使用するが、往路と復路のどちらかは島民が同乗していないため、割引料金が適用されない。車の運転ができない高齢者の負担軽減の観点からも、往路と復路の両方に割引料金を適用すべきである。

**A** これまでにも本州四国連絡高速道路株式会社に対し、同乗カードの使用条件の見直しについての要望を重ねてきましたが、昨年10月には、島民が同乗していない場合には、同乗カードによる割引料金の適用はできない旨の回答を受けました。

本市としては、島民の皆さまの負担軽減の観点から、引き続き、さまざまな機会を捉えながら、要望や働き掛け等を続けていきたいと考えています。

（総務部長）

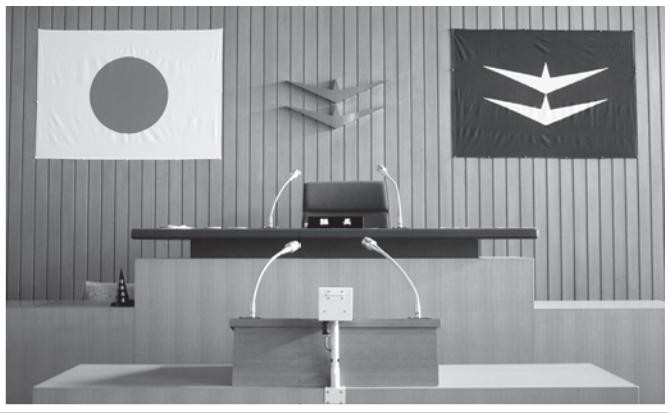
**幼児教育・保育の無償化に向けた保育士の確保は**

**Q** 本年10月から幼児教育・保育の無償化がスタートすると、今までに保育のニーズが高まり、待機の増加が懸念される。近隣自治体では、保育士人材バンクの開設や就職準備費の貸し付けを行う自治体もあるようだが、本市における保育士確保に対する具体策は。

**A** これまでにも保育士資格保有者に対する就職セミナーに職員を派遣するなど保育士確保に努めてきましたが、待機児童を解消するには至っていないのが現状です。ご指摘のとおり、県の保育士人材バンクとは別に独自の人材バンクの設置や就職準備費の貸し付け等に取り組む自治体もあるので、これらの例を参考にし、保育士確保に向けての方策について検討していきたいと考えています。

（健康福祉部長）





## 代表質問

吉田 耕一 議員  
新政会



ニューポートプランについての意見や要望内容と  
本プランの位置付けは

市道京町線及び駅北口周辺  
整備の現状と今後の予定等は

Q

市民から駅周辺にホテルを誘致できないかという要望を多く聞くが、市に要望は寄せられないのか。また、誘致する場合、受け入れ可能な土地はあるのか。

A

現在、ホテルの立地に関し、直接市民からの要望や、事業者からの問い合わせ等は承知していません。また、駅周辺に誘致可能な市有地等の未利用地は、現時点ではありませんが、旧坂出商工会議所跡地等の有効活用や公共用地のさらなる高度利用なども念頭に検討を進めたいと考えています。

(総務部長)



(建設経済部参事)

角山環境センターごみ焼却  
施設改修は

Q

老朽化している焼却炉について早急に結論を出さなければいけない時期に来ている。延命化工事は、どのような意見・要望があるのか。また、完成したプランはどのような位置付けになるのか。

A

検討会議では、坂出港背後の道路ネットワークの充実、定期RO-RO船の誘致、既存施設の老朽化に伴う総社地区を念頭にした、埠頭の再編などの要望がありました。また、西運河地区などにおいて、坂出港が有する資源を活用した、にぎわい・交流拠点の創出などについての意見がありました。

今後は、策定された坂出ニューポートプランに基づき、官民の関係者から成る坂出港の振興・発展を継続的に検討する組織を設置する予定であり、その中で計画の具現化に向けて検討を進めていきたいと考えています。

(市民生活部長)

質問の  
主な項目

- ・行政改革について
- ・児童・介護・高齢者福祉について
- ・坂出北インター・エンジのフルインターチェンジについて
- ・学校給食共同調理場についてなど

**出田 泰三 議員**  
市民の声



**旧市立病院跡地の周辺整備について市道文京町4号線の整備時期は**

**Q** 旧市立病院跡地の利用方針が変われば、現在検討されている、市道文京町4号線の拡幅等、整備工事の開始時期が遅れるなどの影響が出るのか。

**A** 市道文京町4号線は、県道富士見町線と学園通りを結ぶ路線ですが、道路幅員が狭く、一方通行であり、学園通りとの交差点も変則であることから、車両の円滑な通行に支障を来しており、整備の優先度は高いものと考えています。そのため、市立病院跡地の利用計画にかかわらず、今後、当該道路の整備時期について、検討していくたいと考えています。

(市長)

- 質問の主な項目
- ・ 金山墓地について
- ・ 環境美化の推進について
- ・ 学校設備の改善について

**讀岐国府跡の史跡指定作業と整備方針は**



**Q** 国府跡の史跡指定に向けて、どのような準備・作業を行っているのか。また、指定時期の目途や指定後の整備方針は。

**A** 史跡指定に向けた作業として、重要遺構が確認された地区的地権者等に指定範囲の説明を行い、指定の了解を伺うとともに、意見具申資料として必要となる書類の作成も進めています。また、意見具申に向けて、報告書に基づく遺跡の価値付けを、県市が連携してまとめていく段階です。

**Q** 国の指導等によって策定している本市の人口ビジョンの数値は、現状と乖離していると思われる。国の指導とは関係なく、市長の思いを反映した本市独自の人口ビジョンを策定する必要があると思うが。

**A** 本市の人口ビジョンは、国及び県の分析結果を踏まえつつも、本市の実情に応じ、本市独自に分析して策定したものであります。そのため、現在のところ、新たに人口ビジョンを策定する予定はありませんが、地権者の了解を得た上で、平成31年度中には意見具申の手続に入りたいと考えています。

(市長)

- 質問の主な項目
- ・ 坂出市まち・ひと・しごと創生総合戦略について
- ・ ふるさと納税について
- ・ 債権管理マニュアルについて

**本市独自の人口ビジョンの策定を**



**病院事業会計の現金預金を一般会計に貸し付けては**



**Q** 一般会計の新年度予算では約30億円の借り入れを計画している。一方で病院事業会計は約15億円を大口定期預金として預入しているが、これを一般会計に無利子で貸し付ければ、かなりの費用削減ができると思うが。

**A** ご提案のとおり、一般会計が借り入れる利率よりも低い利率で貸し付けを行えば、連結では費用削減が図られるが、仮に15億円を長期貸付することになると、資産の固定化が進み、公営企業として経営の安全性が失われる恐れがあるので、慎重に判断する必要があると考えています。

(市立病院事務局長)

**要望**

長期貸付ではなく、短期貸付でもいいので、そういった仕組みを検討し、費用の削減を図ってほしい。



## 一般質問

**野角 満昭 議員  
日本共産党議員会**



**核兵器禁止条約の批准を拒む政府への見解は**

**A** 日本は唯一の被爆国であるにもかかわらず、内閣は核兵器禁止条約の批准を拒否している。  
**A** 非核平和都市宣言を行っている本市の市長として、こういった内閣の姿勢をどう思うか。

(市長)

- ・施政方針と当初予算案について
- ・学校給食費の無償化と徴収実務について

(市民生活部長)

**同和対策団体補助金等の廃止を**

**部落解放同盟坂出市連絡協議会における、補助金への依存度を示すとともに、当該補助金をより幅広い人権市民活動への補助金として発展させることを提案する。**

**A** 部落解放同盟坂出市連絡協議会の自主財源については、会費や機関紙、図書売上等であり、自主財源確保に努力しているものの、その割合は近年20%以下で推移しており、自主努力だけでは事業の継続は難しい状況です。

**A** 事業者が従業員を守る対応マニュアルを作るには、地方の中小企業では行政が指針を示さなければ困難であると考える。本市として、実態把握など何らかのアクションは起こせないのか。

**A** 本市は、昭和59年に非核平和都市宣言を行つており、全世界の核兵器が廃絶されるまで恒久平和を希求します。いかなる時代、いかなる状況になろうとも、この決意が揺らぐことはありません。

**A** 一方で、条約の締結権は内閣の権能とされていることから、核兵器禁止条約の批准については日本政府の判断を尊重する必要があると考えています。

今後も引き続き、国際社会と政府の動向を注視するとともに、戦争の悲惨さと非人道性を強く訴え続けていくことにより、他の自治体とも手を携えながら、核兵器のない世界への流れを支援していきたいと考えています。

**植原 泰 議員  
市民と共に**



**悪質クレームに関する本市の取り組みは**

**A** 顧客など外部の者からの行為が悪質な迷惑行為であるかどうかの判断をする一定の基準がないため、現時点においては、本市が実態を把握することは困難であると考えています。

**A** 悪質な迷惑行為への対応策については、厚生労働省の検討会において、事業者の業種や職種、相手方との関係性や状況など、事案ごとに個別性が高いことが考えられるため、事業者が実態把握を行つた上で具体的な議論を深めていくべきとの方向性が出されていることから、本市といたしましては、その動向を注視していきたいと考えています。

(建設経済部長)

**児童生徒を守る防犯対策についての今後の対策は**

**Q** 防犯対策に有効なシステムを産官学連携で検討していくことが行政の今後の方針と考えるがどうか。



(教育長)

**A** 児童生徒の安全を守る対策は、警察、学校、行政の三者が地域住民とともに連携することが不可欠です。「登下校防犯プラン」にも取り上げられている、多様な世代や事業者が日常活動の機会に気軽に実施できる「ながら見守り」の推奨、防犯ボランティア団体の活動の協力、地域安全マップづくりや防犯教室の開催など、学校を中心に関護者や警察、行政など、関係する機関や団体等の協力を得て進め、今後も「地域の子供は地域で守る」体制づくりに努めています。また、現在進めていく「ミニミニスクールの中で子供たちの安全について協議していただき、より一層、地域の人たちと協力・連携による児童生徒の安全確保に努めていきたいと考えています。

## 市議会議員研修会を実施しました

### 「自助・共助・公助のあり方を考える ～市民の防災力を最大限活かすためには～」



坂出市議会では、議会基本条例の趣旨に基づき、議員の政策形成及び立案能力の向上に資するため、議員研修会を開催しています。平成30年度は、平成31年2月4日に重川 希志依 氏（常葉大学大学院環境防災研究科教授）を講師に迎え、研修会を行いました。



## 全国から坂出に!!

本市の施策を調査・研究するために、全国各地の議会が本市を訪れています。

平成30年度は24団体が来庁



1月1日から3月31日に来庁された4議会を掲載しています。

- 1月15日 山梨県南アルプス市 市民後見推進事業について  
18日 青森県 八戸市 認知症初期集中支援事業について  
24日 茨城県つくばみらい市 議会運営について  
2月5日 栃木県 佐野市 にぎわい創出事業について



- 主な項目
- 1.認知症初期集中支援事業 6件
  - 2.市民後見推進事業 5件
  - 3.さかいでブランド認定制度 4件

ギカイだより 第168号・第169号の訂正について

第168号 11ページ「全国から坂出に」中 1議会を視察中止のため削除  
・7月9日 山形県酒田市 さかいでブランド認定制度について

第169号 11ページ「全国から坂出に」中 2議会を追加  
・10月26日 三重県津市 算数・数学オリンピックについて  
・11月15日 山形県南陽市 算数・数学オリンピックについて  
お詫びして訂正させていただきます。

委員会

# Report

付託議案  
21件

教育民生 委員会

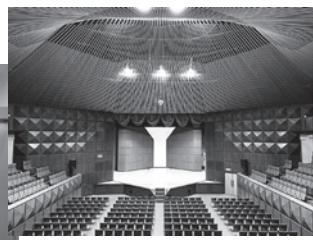
全議案全会一致で可決



**Q** 中央公民館及び市民ホール等、公共施設の今後の方向性は。

**A** 既存の公共施設の転用や民間施設の借り上げ等、市民に不便を来すことのないよう、幅広く、早急に検討を進めたいと考えています。

**要望** 本市の公共施設の中でも柱となる中央公民館と市民ホールについて、施設の今後の方向性を早急に示すよう要望する。



坂出市中央公民館

## 3月定例会の日程

- |       |             |   |
|-------|-------------|---|
| 3月 5日 | 本会議         | 施政方針、提案説明   |
| 3月11日 | 本会議         | 一般質問(代表)  |
| 3月12日 | 本会議         | 一般質問(個人)  |
| 3月13日 | 本会議<br>委員会  | 議案質疑・委員会付託<br>議会運営委員会                                   |
| 3月14日 | 委員会         | 教育民生委員会の審査  |
| 3月15日 | 委員会         | 市民建設委員会の審査  |
| 3月18日 | 委員会         | 総務消防委員会の審査  |
| 3月25日 | 議員総会<br>本会議 | 委員長報告<br>委員長報告への質疑・討論・採決<br>追加議案の提案説明<br>追加議案への質疑・討論・採決 |

付託議案  
6件

総務消防 委員会

全議案全会一致で可決



## 移住支援金制度が創設されます。

本市への移住促進、定住人口の増加を目的に、東京23区在住者または東京23区への通勤者が本市へ移住し、一定の条件を満たす場合、1世帯当たり最大100万円を補助する移住支援金制度が始まります。

**Q** 多くの人にこの制度を活用してもらうには、県外へ広くPRすることが重要と考えるが。

**A** この制度は、国の地方創生推進交付金を活用し、県と市が地方移住を促進するものであり、移住支援金の対象者の条件の1つに、県が認定した中小企業への就業等が挙げられているので、県と十分に連携しながら、制度の内容を周知していきます。

付託議案  
6件

市民建設 委員会

全議案全会一致で可決



**Q** ドライバーに注意を喚起、危険を認識させるカラー舗装は、通学路における児童生徒の安全確保に一定の効果があると考えるが、事業の実施状況は。

**A** 平成27年度に策定した坂出市通学路交通安全プログラムに基づき、総点検実施後、必要性や緊急性等を総合的に検証、検討した上で、カラー舗装等の交通安全対策を実施しています。また、総点検実施校区以外においても、学校やPTA等から要望のあった通学路に関し、予算等を勘案する中で、可能な限り柔軟な対応に努めています。

### 議員の意見

本格的な高齢社会の到来を迎えた本市において、カラー舗装は高齢者の安全確保にも寄与していることから、今後もスピード感を持った対応をお願いする。

# 平成31年 3月定例会の審議結果

議員数=20名 表決参加議員数=19名  
※議長は表決には加わりません。



## 市長提出議案

議案第48号 平成31年度坂出市一般会計予算(案)

原案可決に 賛成

植原 泰、東原 章、鳥飼年幸、若谷修治、村井孝彦、斎藤義明、出田泰三  
茨 智仁、大藤匡文、前川昌也、植條敬介、若杉輝久、松成国宏、楠井常夫  
吉田耕一、山条忠文、東山光徳

原案可決に 反対

脇 芳美、野角満昭



## 市長提出議案

議案第57号 平成31年度坂出市後期高齢者医療特別会計予算(案)

原案可決に 賛成

植原 泰、脇 芳美、東原 章、鳥飼年幸、若谷修治、村井孝彦、斎藤義明  
出田泰三、茨 智仁、大藤匡文、前川昌也、植條敬介、若杉輝久、松成国宏  
楠井常夫、吉田耕一、山条忠文、東山光徳

原案可決に 反対

野角満昭

全議員が賛成した議案  
(可決・同意・承認)

## 市長提出議案

予 算

平成31年度坂出市国民健康保険特別会計予算案など 17件

条 例

坂出市行政財産目的外使用料条例制定など 10件

そ の 他

専決処分の承認についてなど 2件

議案内容等の詳細は、  
坂出市議会ホームページ  
【議案内容等・審議結果】を  
ご覧ください。

## 3月定例会で同意した人事案件【敬称略】

◎人権擁護委員候補者 中村 修二 中山 香代子

## 市役所・市立病院等に、33人の新規職員が採用されました!

平成31年4月1日付で、これからの市政運営を担う  
フレッシュな33人の新規職員が採用されました。

4月2日から3日にかけての研修では、議会について  
も学び、議場で一般質問の疑似体験を行いました。



平成30年度

# 政務活動費 收支報告



最近話題の  
政務活動費ってなに?

政務活動費とは、地方自治法に基づき、市長が議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として交付するものです。その交付額や交付対象については坂出市議会政務活動費の交付に関する条例で定めており、各会派に対し所属議員1人当たり年額25万円を交付しています。



(単位 円)

会派名	市民グループ 未来の会	新政会	公明党 議員会	市民の声	日本共産党 議員会	新緑	市民と共に
会派人数	8人	5人	2人	2人	1人	1人	1人
交付額	2,000,000	1,208,000	500,000	500,000	250,000	250,000	250,000
使 途 の 内 訳	調査研究費	0	0	0	0	0	0
	研修費	0	0	148,916	102,210	0	104,310
	会議費	0	0	0	0	0	0
	調査旅費	1,517,382	325,325	0	0	0	0
	要請・陳情活動費	0	0	0	0	0	0
	資料作成費	0	0	0	0	0	0
	資料購入費	0	0	17,200	0	0	0
	広報費	0	289,440	0	45,360	250,000	0
	広聴費	0	0	0	0	0	0
	人件費	0	0	0	0	0	0
残額(返還)	482,618	593,235	333,884	352,430	0	250,000	145,690

※平成31年3月31日現在の会派について掲載しています。年度の途中で所属議員数に異動が生じたときは、交付額が変更になります。

どういうことに  
使えるの?

会派が行う調査研究、研修、各種会議への参加、広報、広聴、要請・陳情活動など、市政の課題や市民の意見を把握し、市政に反映するための活動等が対象になります。政党活動、後援会活動、私人としての活動のための経費等は対象となりません。

本市の平成30年度の実績では、先進地視察や研修などの経費(約78.5%)、広報紙作成等の経費(約20.9%)、図書や資料等の購入などの経費(約0.6%)に使われています。

毎年度終了後に、領収書の写し等の証拠書類を添付した收支報告書を議長に提出することになっています。議長が收支報告書の内容を確認した後、市長へ收支報告書の写しを送付します。残額があった場合はすべて市長へ返還します。

さらなる透明性確保のため、收支報告書に加えてすべての領収書をホームページで公開しています。

領収書は添付  
しているの?

# 再 さかいで 発見! vol.7 最終回

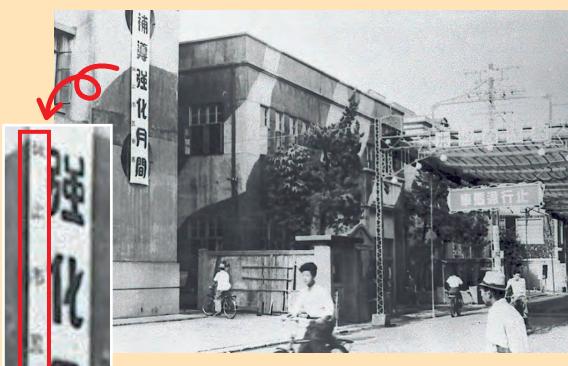
## 「古写真のおもしろさ」

今回は古写真のおもしろさを知っていただくために、以前掲載した昔の本通り商店街の写真を用意しました。撮影時期は昭和30年頃と言われていますが、正確な年月日はわかりません。しかし、年代を絞り込むためのヒントがこの写真の中に隠されています。

まず、写真左に注目してください。1953(昭和28)年8月に公開された映画「鞍馬天狗と勝海舟」の看板ですが、本市でも同時期に上映されたかどうかは不明で、これだけで断定することは早計です。そこで、もう一つのヒントが中央看板の標語です。日本で「車は左、人は右」になったのは、1949(昭和24)年11月から(それ以前は車も人も左側通行)です。そして、この看板をさらに拡大すると別のヒント、「坂出市警察署」の文字が見て取れます。



「坂出市警察署」



1948(昭和23)年3月、日本の警察制度は国家地方警察と市町村自治体警察の二本建てになり、本市も従来の坂出警察署内に「国家地方警察綾歌地区警察署と坂出市自治警察署」が発足し、1954(昭和29)年7月1日に廃止されるまで坂出市警察署と呼ばれていました。

上の時代より少し前に撮影されたと思われる市警察署時代の写真がありますが、商店街入り口の鉄骨アーチの形は同じです。

加えて、通行人の服装等から季節は明らかに夏です。したがって最初の写真は、少なくとも①映画が公開された昭和28年8月～

市警察が廃止される翌年6月末までに撮影され②季節は夏、という条件を満たす時期となれば、やはり映画上映された1953(昭和28)年の8月頃ではないかと推察されます。

ところで「さかいで再発見」は今回が最終回ですが、皆さんのご家庭に眠っている、坂出の昔の風景や行事等を写した貴重な写真や資料等がないか、機会があれば探して見てください。

※参考文献「坂出市史」 資料提供：坂出市立大橋記念図書館、宮本 義行氏

### 編集後記

20年以上、地元・少年剣道会のお世話をさせていただいているが、剣道には大事な規則があります。例えばスポーツでよく見られる「ガッツポーズ」ですが、剣道では試合において旗が上がり勝敗が決まつても、選手がそのポーズをしてしまうと負けになります。相手を思う心です。また試合において、同じ「胴」を決めても「残心」つまり、次の攻撃への心構えがなければ無効とされてしまいます。

政治の世界にも同じことが言えます。「政治には心こそ大切なり」の信念のもと32年間務めてきた議員生活ですが、平成の終わりとともにこの春で卒業します。これからは気持ちを新たに、一市民として、坂出市勢の発展にお力添えができればと考えています。

「令和」の時代が皆さんにとって幸多き時代であるよう願っています!! (松成)

広報広聴委員会 委員長……植原 泰 副委員長……若杉輝久  
委員……東原 章 鳥飼年幸 村井孝彦  
出田泰三 松成国宏 楠井常夫

### 次回開催は…

5月臨時会を5月中旬に、  
6月定例会を6月中旬に  
開催予定です。



新しい時代の  
幕開けで  
おじゃる♪

